

ジャングルジム通信

今年も残り1ヶ月となりました

12月となり、2021年も残り1ヶ月となりました。ジャングルジム通信も今年最終号となります。お手にとってくださった地域の皆さまには大変お世話になりました。号を重ねるごとに配布部数が増えていき、これまで以上に皆様にとって有益かつ楽しく読め、またジャングルジムという進学塾のことがよくわかる通信にしていかなければと身の引き締まる思いであります。どうか皆さまよいお年をお迎えください。来年もジャングルジム通信をよろしくお願い申し上げます。 代表:早川

2022年度新入生の募集について

2022年の新入生募集について、学年によっては募集人数が残りわずかとなっている状況です。1クラス原則8名定員の少人数制の進学塾として2017年に開校して以来、受け入れられる残り人数のことを考えるなんてことは正直初めての経験で戸惑いもあるのですが、少しずつ地域の皆さまに選んでいただけるようになり、ご期待以上の受験指導・環境整備に取り組んで参ろうと気合いを新たにしているところであります。入塾テスト等を行っていないものの、最難関校や人気校に毎年ジャングルジム生は進学しております。大手塾をはじめとする他塾からの転塾生を毎年数多く受け入れておりますので、今お通いの塾に少しでもモヤモヤしたところがありましたらお気軽にご相談いただけたらと思っております。その際に勧誘や営業行為は致しませんのでどうぞご安心ください。

新小6 (現小5)	6期生	▲残りわずか (2022年度の募集は5名ほどとなる予定です)
新小5 (現小4)	7期生	○余裕あり (現在3名在籍)
新小4 (現小3)	8期生	▲残りわずか (2022年度の募集は3名ほどとなる予定です)
新小3 (現小2)	9期生	○余裕あり (現在塾生・体験生はおりません)

こんなお知らせをするなんてジャングルジムも人気になってきたのかな



ジャングルジムが人気になったというより、首都圏の中学受験人口が増加したのが要因なんじゃないかな



たしかにそうかもね。中学受験が加熱しすぎることによる負の側面というのを最小限に抑えることもジャングルジムのような小さな塾には必要なミッションなのかもしれないね



1人でも多くの生徒さんと勉強したいという思いなのですが、きめ細かい指導を貫徹するために、私どものキャパシティを上回る生徒さんをお預かりして皆さまを失望させてしまうわけにはまいりません。残りわずかと表示してしまうとジャングルジムをお考えの皆さまを焦らせることになってしまうかとは思いますが、ホームページ等で募集状況について速やかに公表いたしますので、お子さまにとって最適な塾選びを納得のいくまでじっくりとご検討いただければと思っております



実際どうなの？教えてフクロウ先生！

～その1～

志望校の決め方



ジャングルジム通信にて新しいコーナーを始めさせていただきます。中学受験に関するギモンなどが解決するきっかけになると良いのではないかと考えております。読者の皆さまから「次はこれを取り上げて！」というリクエスト等も大歓迎です。

※このコーナーに書いてある解答の1つ1つは中学受験専門塾ジャングルジムの1つの考え方を提示するものであって、普遍的解答ではありません。

実は限られた選択となりやすい！？

首都圏で300校を超える私立中学校のなかから我が子にピッタリの学校を探すのは至難の技と思われるかもしれませんが、実は実際に進学先として候補に上がってくる学校は絞られてきやすいのではないかと考えております。

問1 男子校/女子校でもOKか共学じゃなきゃNGか

問2 大学附属校がいいか、進学校がいいか

問3 宗教系（仏教やキリスト教など）はどうか

という3問の問いの答えと現実的な距離によって候補に上がってくるだいたいの志望校群はそれほど多くはなってきません。特に、問1の答えが別学NGかつ問2の答えが進学校希望となると、ここ所沢から通える範囲となるとかなり限られてまいります。

進学校的付属校という選択

先行きが見えづらい状況の中で、大学入試のことを気にせず学生生活が送れるのは素敵！でも、小6の段階で大学まで決まってしまうのは…という方は是非【付属校の要素がある進学校】を検討してみるのも良いかと考えております。併設されている大学に内部推薦で進学していくという生徒と大学受験をしていく生徒がだいたい半々に分かれるような学校を我々は【付属校の要素がある進学校】と呼んでいます。昨年進学者が出た中では成蹊中や早稲田中がそれにあたります。また、共学校の進学校が少ないという中で、付属校の要素がある進学校が受験候補となる場合もあります。

部活ニュース

建学の精神や、立地、6年後の進路、学校独自の取り組みなどなど私学にはそれぞれ特色があり、偏差値という数字だけでは表すことのできない魅力が詰まっています。

今回は部活動（運動部・団体戦）について、卒業生などを通じて得た情報をご紹介します。部活動は個人的にとっても大切な要素だと考えていて、せっかく高校受験で中断しないのだから、思いっきり部活をやりたいと考えております。また、これはよくある先入観ですが、小学生の高学年をほとんど勉強に費やした子たちが集まるので、運動系の競技は私立中はなかなか勝てないのではないかとこの結果を見る限りあまりないのかなと思います。

【野球】明大中野八王子 秋季都大会3位

【サッカー】暁星 都大会優勝 明大明治 ベスト4

新人戦 慶應中等部と駒場東邦がベスト4

↑12月4日に準決勝 決勝が慶應vs駒東の可能性あり

【女子バスケ】東京11地区 1位:共立 2位:慶應中等部

3位:雙葉

【男子テニス】成蹊 都大会準優勝（優勝:かえつ有明）

【女子テニス】成蹊 都大会5位

↑5位6位決定戦でかえつ有明に勝利

早川先生の母校の法政大学中学校はサッカー都大会で1回戦負けだったみたいだねえ



公式LINE

ジャングルジム通信へのご意見やご感想、このような記事を書いてほしいというご要望等ありましたらお気軽にLINEを送ってください。



中学受験専門塾ジャングルジムのホームページはこちら